

誓約書

記入例

私は、「えひめ版創業者持続化緊急給付金」を申請するにあたり、下記の内容について、誓約します。

なお、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- 申請要件を満たしています。虚偽が判明した場合は、速やかに給付金を返還します。
- 対象要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、給付金の交付を受けた事業者名、対象施設名等の情報を公表されることに同意します。
- 給付金受給後も事業を継続します。
- 私は、次の「えひめ版創業者持続化緊急給付金を受ける者として不適当な者」のいずれにも該当しません。

○えひめ版創業者持続化緊急給付金を受ける者として不適当な者

- 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき自己又は自社若しくは自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

以上

令和2年5月26日

愛媛県知事 中村 時広 様

申請書と同じ内容として
ください。

所在地 松山市一番町〇〇丁目〇〇番地〇〇 えひめビル1階

名称 株式会社 えひめ愛媛えひめ

代表者氏名 代表取締役 愛媛 太郎

代表者
印